

会 議 録

1 会議名

第2回春日区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○ 地域活動支援事業について

(1) 提案事業のヒアリング（公開）

(2) 提案事業に関する意見交換（公開）

3 開催日時

平成27年5月20日（水）午後6時30分から午後8時15分まで

4 開催場所

上越市総合体育館 ミーティングルーム

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：池杉清子、大竹明德、長田久夫、竹内伊澄、田中実、中島富士一、
南雲和子、橋本桂子、宮腰明浩、宮崎光雄、宮脇信行、山本紀昭、吉田実、
鷺澤和省、渡部正由

・事務局：中部まちづくりセンター 山田センター長、恩田係長、小林主事

8 発言の内容

1 開会

【恩田係長】

・会議の開会を宣言

・欠席委員：飯田委員

・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

2 会長挨拶

【吉田会長】

- ・挨拶

【恩田係長】

- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第1項の規定により、会長に議長を委任

【吉田会長】

終了時間は8時を予定しているので、皆さんの協力をお願いします。

- ・会議録の確認：南雲委員

3 議題

【吉田会長】

3議題、地域活動支援事業について、(1)提案事業のヒアリングを行う。当初は3件のヒアリングを実施する予定としていたが、提案者の都合により、1件を文書照会に変更し、本日は2件を実施する。

ヒアリングは提案者からの事業概要の説明が10分程度、その後、質疑回答を10分程度行うこととする。

春-11「既存道具の老朽化に伴う道具の更新及び青少年健全育成事業」についてのヒアリングをお願いします。

【提案者】

「春-11 既存道具の老朽化に伴う道具の更新及び青少年健全育成事業」について説明。

【吉田会長】

「春-11」について質疑を求める。

私から確認であるが、ユニフォームは個人の持ち物となるのではなく、チームの所有となることでよいか。

【提案者】

番号をプリントし、設立当時からチームの持ち物として管理している。

【池杉委員】

サイズはどうか。

【提案者】

サイズはそれぞれ揃えている。番号ごとにサイズを揃えてある。ただしキャプテンは特殊なデザインのため1着しかなく、サイズが合わなくても少し我慢して着てもら

っている。他のチームも同様である。

【池杉委員】

練習の時は着ないのか、

【提案者】

試合の時だけ着用する。

【池杉委員】

私の息子が所属していたチームではユニフォームは個人持ちであった。提案している他のチームに比べ、チームの会費が安いのではと思うがどうか。

【提案者】

遠征の時などには、その都度徴収している。年度によって遠征の回数に多少差があるため、必要に応じて徴収している。

【宮崎委員】

市内にジュニアバレーボールチームはいくつあるのか。

【提案者】

上越市から糸魚川市、妙高市までの上越地区で、男子が6チーム、女子が20チームある。

【宮崎委員】

他のチームもこういう支援事業を受けているか。

【提案者】

受けているところと受けていないチームがある。

【宮崎委員】

そこが問題である。野球だとユニフォームの大きさがばらばらなので個人持ちである。

【提案者】

小学2年生から試合に出るが、大きくなって買い換える場合、ユニフォームは1着5千円以上する。

【宮崎委員】

毎年、同じユニフォームを作っているのか。

【提案者】

毎年は作っていない。

1番から12番まで作って、それをずっと使う。試合だけに使用する。

【南雲委員】

2007年の設立時、ユニフォームはどうやって調達したのか。

【提案者】

保護者に負担していただき、それをずっと使ってきた。その他、練習着で試合に出てきた。

【南雲委員】

練習着で試合に出てよいのか。

【提案者】

大丈夫である。

【南雲委員】

試合用がないから新しく調達するということか。

【提案者】

そのとおりである。遠征に多く行っているチームは1番から12番までの試合用ユニフォームを持っている。

【南雲委員】

資格は国家資格か。

【提案者】

日本バレーボール協会の資格である。

【南雲委員】

受験料は高いのか。

【提案者】

受験費用はそれほど高くないが、資格を取得するための会場への交通費がかなり必要となる。

【宮脇委員】

ユニフォーム代とボール代、指導者の資格取得費用の合計額は36万円程度だが、補助希望額は45万5千円である、差額の理由を教えて欲しい。

【提案者】

昨年と同様に参加費を対象に補助をお願いしたいと思っている。全ての大会参加費を負担することが厳しいため、補助していただきたいと思っている。

【宮脇委員】

45万5千円にした金額の根拠を教えてください。

【提案者】

ボールとユニフォームへは全額の補助をいただき、それに加えて大会参加費の約半分へ補助を希望している。

【宮脇委員】

申請金額の内訳が曖昧である。どういう根拠で算出したのか教えてください。

【提案者】

去年は、大会参加費や交通費等の概ね100%を補助いただいた。今年はユニフォーム等が高額であるため、大会参加費の約半額を補助いただきたいと思います。と提案した。

【鷺澤委員】

メンバーは男女合わせて21名か。

【提案者】

そのとおりである。

【鷺澤委員】

今後の入部の見通しを教えてください。

【提案者】

見学者も最近少しずつ来ている。春日小学校を中心にして練習しているが、隣で市P連の練習もしている。お子さん連れで来られている方もいるので、そこで声をかけたりして人数を増やしていきたい。

【吉田会長】

質問は以上とする。

【提案者】

- ・提案者退席

【吉田会長】

提案事業に関する概要説明及びヒアリングを行う。

「春—17」について説明を求める。

【提案者】

春—17 「「大学前 仲間づくりと、生きがいくくり、交流サロン」事業」について説明

【吉田会長】

質疑を求める。

【宮崎委員】

老人会との連携について教えてほしい。会長は一人か。

【提案者】

今年から老人会の会長と交流サロンの会長は別である。

【宮崎委員】

購入する椅子は町内会館に置くわけだが、この椅子は折り畳みではなく場所を取るのではと思う。

【提案者】

老人の転倒防止のために折り畳みではない通常の椅子を選定した。重ねて収納できるため、それほど保管スペースを必要としない。

【宮崎委員】

町内会館にはテーブルや椅子はないのか。

【提案者】

座卓はあるが、椅子や足の長いテーブルはない。

【鷺澤委員】

昨年度に続いての申請となるが、様々な備品を町内会館に置くということになると、町内会館の備品になるのでないか疑問である。カラオケセットやテレビなどは町内会で積立して購入している町内会もある。老人会と町内会で連携して町内会で負担してはどうか。全額を支援事業で補助を受けた場合、他の町内からも要望が出てくると思われ、全体として大きな金額になると考える。町内会の備品についてはできるだけ町内会自身で確保すべきと思うが、考えはどうか。

【提案者】

カラオケセットは全員で歌を歌う際に使用している。テレビは町内会では使用せず、我々が使用している。また、他の町内会から今回同様の提案は出ていない。問題ないと思う。

【鷺澤委員】

地域協議会では春日地域全体に関する問題を討議している。他の町内会から要望があれば貸出することは可能か。

【提案者】

当然に貸し出す。

【吉田会長】

鷺澤委員の発言は、町内会あるいは老人会から補助があってもよいのではないかと
いうことである。町内会で運営していく機運はあるのか聞きたい。町内会からの補助
はないのか。

【提案者】

全体の1割は自己資金で賄う。提案は活動支援事業の趣旨に合致していると考えて
いる。町内の問題は町内という考えから提案した。理解してほしい。

【吉田会長】

町内全体で事業を推進しようとする動きはあるのかを質問している。例えば金銭面
での補助はあるのか。

【提案者】

町内回覧をするなどして、援助してもらっている。

【吉田会長】

提案書に現れていない内容で協力を得ているということか。

【提案者】

そうである。

【池杉委員】

4万5千円の会費収入の仕訳について教えてほしい。

【提案者】

高田城やいもり池に行くための一人当たりの会費が1,000円と2,000円
ある。参加が15名なので4万5,000円を計上した。

【鷺澤委員】

町内会からの資金面の支援はあるのか。

【提案者】

町内会からは1万5,000円を補助していただいた。頑張っていく考えである。

・提案者退席

【吉田会長】

ヒアリングは以上とし、続いて意見交換に入る。

- ・春－１、春－２、春－３、春－４については意見がないことを確認する。
- 春－５について意見を求める。

【池杉委員】

収支計画の詳細が記載されていない。また大会参加費の一部を活動費から流用できないのか。

【鷺澤委員】

活動費とは備品、消耗品の購入費であり、市外遠征、大会参加費とは異なる。

【池杉委員】

市外遠征費と大会参加費を支援してほしいということか。

【吉田会長】

その通りである。その他に意見がないことを確認した。

次に春－６についての意見を求める。この事業については見積り時の値引き交渉についての文書回答をいただいている。

【宮脇委員】

この回答に疑問がある。詳細な回答が必要である。

【恩田係長】

２社ともに値引き交渉を行っているという回答である。

【宮脇委員】

了解した。

【吉田会長】

その他に意見がないことを確認する。

- ・春－７、春－８について意見はなしということを確認する。

春－９の質問、回答事項について確認し、意見を求める。

【長田委員】

公園の芝刈りについて、現在シルバー人材センターに委託しているが、費用は月２回で５万円くらいである。なお、シルバー人材センターの場合、保険へ加入しており、訓練も受けている。それで１人１時間１，３００円である。提案はトラックの購入や人件費の支払いなど、色々と懸念される点がある。また、作品展での運搬、春日山城跡の草刈りなどでトラックを使用するとあるが、実情とかい離がある。加えて、車両の維持管理費用は町内会に対して大きな負担となる。

【池杉委員】

新車の必要はないと考える。ランニングコストを考えた場合、レンタカーでもよいのではないか。

【宮崎委員】

私の町内では個人のトラックを借り、燃料代を支払っている。購入し、所有となると車庫などの経費、手続などが必要である。また管理は誰がするのか。

【吉田会長】

車両は町内会で管理するということである。

【橋本委員】

レンタカーに関する質問の回答をいただかないと採点できない。

【恩田係長】

長期に使用することを想定して新車を調達する提案がされている。提案書及び回答書の記載内容で判断いただくことが基本と考える。なお、軽トラックの中古車相場は割高であり、低価格の中古車を選定した場合、不具合等が想定され、複数人で使用するようなケースには不向きであると考えられる。

【竹内委員】

ヒアリングができないのであれば、この回答で判断するしかない。

【大竹委員】

ヒアリングに来られなかった理由をお聞きしたい。

【恩田係長】

代表者は学校保護者会の理事を務められており、本日開催の総会へ出席されるため欠席された。なお、事務局から代理の方から出席いただくことも依頼したが、代理を務められる方がおられないとのことであったため、文書照会に回答いただくこととなった。

【鷺澤委員】

回答書にある構成員の平均年齢は67歳である。ボランティアのような活動であるため、将来の会員確保が問題と考える。また、使用頻度については、他団体で対応可能なものがほとんどである。以上の点から提案について疑問である。

【吉田会長】

様々な意見があったが、それらを配慮して採点いただくほかないかと思う。その点

をご理解の上、採点をお願いしたい。春－ 9については以上とする。

【田中委員】

春－ 8についてだが、古道の整備については事前に文化庁への届け出が必要である。

【恩田係長】

提案内容は、文化行政課との事前調整がされている。採択事業となった場合、再度協議を経て事業に着手される見込みである。

【田中委員】

事業をするには発掘作業の届出が必要なのではないか。

【恩田係長】

発掘調査が必要なレベルの造作は行わないと提案者から聞いている。

【田中委員】

赤道（あかみち）などの境界線は分かったのか。

【恩田係長】

道路課からの所見文章を確認いただきたい。当該箇所は赤道と民有地の境界が明らかでないことから、赤道隣接地の所有者から承諾を得てから行うことが必要条件とされている。事業が採択された場合、前提となる諸条件がクリアされてから事業に着手されることになる。

【池杉委員】

条件付ということか。

【恩田係長】

その通りである。採択された場合、採択決定通知には文化行政課と道路課からの所見が明記される。これが守られることが事業実施の前提となる。採択決定は言わば内定にあたる。そして前提がクリアされ、必要な手続きがなされれば市は補助金交付を決定する。

【吉田会長】

それでは春－ 10は以上とする。春－ 11についてはヒアリングをしたため、意見交換は行わない。

春－ 12の疑問点回答シートについての説明をし、これに関する意見がないことを確認した。

春－ 13についての意見を求める。

【竹内委員】

参加者の自己負担がない。

【恩田係長】

支出の部に入館料で625円と記載されており場所代にあたる支出である。それ以外に支出する飲食代は提案書には記載されていないが参加者が負担することになる。

【吉田会長】

内容について委員の了承を得る。春－13は以上とする。

春－14に関して意見がないことを確認した。

次に春－15の疑問点回答シートについて説明する。

【鷺澤委員】

中止の場合にも費用は必要になるのか。

【恩田係長】

中止となった場合も支出しなければならない経費は生じることになる。なお、補助額は不用額を返金いただくか、不用額を差し引いて支出する。

【吉田会長】

春－15は以上とする。次に春－16について意見を求める。

【池杉委員】

腕章の印刷型代が高いように思う。

【吉田会長】

妥当な額と思われる。その他の意見はないことを確認する。

春－17はヒアリングを行ったため意見交換は行わない。

春－18について意見を求める。

【宮脇委員】

青苧の会は毎年事業を行っているが、成果等について聞かせてほしい。

【吉田会長】

活動はされている。まだ形になっていないところはあるが仕方がないと思う。

【恩田係長】

以前配布した実績報告書のコピーを確認いただきたい。新聞等にも活動結果が数回掲載されている。また、活字では伝わらない面もあるため、委員ご自身で青苧の会の催しに可能な範囲で参加いただくことをお勧めしたい。

【宮脇委員】

青苧の会の成果について聞きたい。

【吉田会長】

今は講演会や体験会で理解者や協力者の輪を広げることが最初の段階で、そこから成果が上がってくるかと思われる。

その他意見がなかったため、以上で意見交換は終了する。

提案事業の採点等について事務局より説明を求める。

【恩田係長】

- ・採点票の提出期限は5月28日（木）までとする。

4 その他

【吉田会長】

- ・次回日程についての協議

協議の結果、次回日程は6月10日（水）、開催時間は6時30分から、会場は春日謙信交流館とすることで委員の了承を得る。

事務局から何かあれば願います。

【恩田係長】

今回は採否の協議とほか、行政改革推進課より施設使用料の見直しに関する説明を予定している。

5 閉会

【吉田会長】

- ・閉会の挨拶

9 問合せ先

自治・市民環境部自治・地域振興課中部まちづくりセンター

TEL : 025-526-5111 (内線 1449、1547)

E-mail : chubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。